



# 2023年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年3月14日

上場会社名 巴工業株式会社  
コード番号 6309 URL <https://www.tomo-e.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当取締役執行役員  
四半期報告書提出予定日 2023年3月16日

上場取引所 東

(氏名) 玉井 章友  
(氏名) 橘田 一幸

TEL 03-3442-5127

配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年10月期第1四半期の連結業績(2022年11月1日～2023年1月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第1四半期	11,128	11.7	558	5.7	550	1.6	390	43.4
2022年10月期第1四半期	9,960		528	18.6	559	17.1	689	38.6

(注) 包括利益 2023年10月期第1四半期 103百万円 (85.3%) 2022年10月期第1四半期 708百万円 (20.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年10月期第1四半期	39.15	
2022年10月期第1四半期	69.14	

(注) 前第1四半期連結会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、売上高に大きな影響が生じるため、2022年10月期第1四半期の売上高の対前年同四半期増減率は記載していません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年10月期第1四半期	44,630	34,212	76.7
2022年10月期	45,742	34,387	75.2

(参考) 自己資本 2023年10月期第1四半期 34,212百万円 2022年10月期 34,387百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年10月期		25.00		28.00	53.00
2023年10月期					
2023年10月期(予想)		28.00		28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年10月期の連結業績予想(2022年11月1日～2023年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,380	3.9	2,940	10.9	2,970	13.2	2,040	23.3	204.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細については、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表および主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年10月期1Q	10,533,200 株	2022年10月期	10,533,200 株
期末自己株式数	2023年10月期1Q	554,940 株	2022年10月期	554,940 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年10月期1Q	9,978,260 株	2022年10月期1Q	9,978,289 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、設備投資は伸び悩んだものの、個人消費と輸出の伸びを背景にプラス成長となりました。一方、海外においては、米国経済は堅調に推移しているものの、中国および欧州経済は成長率が鈍化しています。

こうした情勢の下、当第1四半期連結累計期間における売上高は機械製造販売事業の販売が減少したものの化学工業製品販売事業の販売が増加したため前年同期比11.7%増の11,128百万円となりました。利益面につきましては、化学工業製品販売事業が増益となったことを背景に営業利益が前年同期比5.7%増の558百万円となったものの、経常利益は営業外費用が増加したことから前年同期比1.6%減の550百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については固定資産売却益が無かったことから前年同期比43.4%減の390百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、国内民需および海外向け機械の販売が伸長したものの、国内官需向け機械および装置・工事と全分野の部品・修理の販売が伸び悩んだことから当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ5.6%減少し1,815百万円となりました。

(単位：百万円)

	品目区分	機械	装置・工事	部品・修理	合計
官 需	2 2 / 0 1	173	218	466	859
	2 3 / 0 1	19	150	418	588
	差 異	△154	△67	△48	△270
民 需	2 2 / 0 1	17	17	421	457
	2 3 / 0 1	132	0	362	494
	差 異	114	△17	△58	37
海 外	2 2 / 0 1	150	0	457	607
	2 3 / 0 1	285	0	446	732
	差 異	135	0	△10	125
合 計	2 2 / 0 1	341	236	1,345	1,923
	2 3 / 0 1	436	150	1,227	1,815
	差 異	95	△85	△117	△107

利益面につきましては、国内官需向け機械および装置・工事と全分野の部品・修理の販売が伸び悩んだことを主因に営業損益は301百万円の損失となりました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、合成樹脂関連の樹脂および製品、鉱産関連の建材・自動車用途向けを主とした材料、化成品関連の塗料・インキ用途向けを主とした材料、機能材関連および電子材料関連の半導体製造用途向け材料等を中心に販売が伸長したことから当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ15.9%増加し9,312百万円となりました。

(単位：百万円)

	2 2 / 0 1	2 3 / 0 1	差 異
合成樹脂関連	1,159	1,373	214
工業材料関連	1,494	1,437	△57
鉱産関連	1,193	1,462	269
化成品関連	1,938	2,123	184
機能材料関連	919	1,407	487
電子材料関連	1,246	1,415	168
その他(洋酒)	85	93	8
合計	8,037	9,312	1,275

利益面につきましては、販売が好調に推移したことから営業利益は前年同期比52.1%増加し860百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、電子記録債権および仕掛品が増加した一方、現金及び預金等が減少したこと等により、前連結会計年度末比1,111百万円(2.4%)減少し44,630百万円となりました。

負債は、契約負債が増加した一方、賞与引当金および未払法人税等が減少したこと等により、前連結会計年度末比935百万円(8.2%)減少し10,418百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加した一方、為替換算調整勘定が減少したこと等により、前連結会計年度末比175百万円(0.5%)減少し34,212百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末比1.5ポイント上昇して76.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月期の連結業績予想につきましては、2022年12月14日に「2022年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表および主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,732,583	8,413,445
受取手形、売掛金及び契約資産	13,297,252	12,604,590
電子記録債権	3,466,717	4,252,811
商品及び製品	5,839,927	6,036,677
仕掛品	1,282,752	1,868,829
原材料及び貯蔵品	1,120,659	1,422,307
その他	323,406	363,767
貸倒引当金	△83,122	△76,329
流動資産合計	35,980,178	34,886,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,144,878	5,111,273
減価償却累計額	△2,209,570	△2,227,880
建物及び構築物（純額）	2,935,308	2,883,393
機械装置及び運搬具	4,298,347	4,232,124
減価償却累計額	△3,820,079	△3,756,238
機械装置及び運搬具（純額）	478,268	475,885
土地	2,304,010	2,303,220
建設仮勘定	17,347	—
その他	1,139,081	1,149,501
減価償却累計額	△1,049,820	△1,057,234
その他（純額）	89,261	92,266
有形固定資産合計	5,824,196	5,754,765
無形固定資産	86,835	96,888
投資その他の資産		
投資有価証券	1,306,889	1,342,931
差入保証金	563,224	558,971
退職給付に係る資産	1,908,244	1,921,827
繰延税金資産	6,291	312
その他	88,304	90,935
貸倒引当金	△21,892	△21,892
投資その他の資産合計	3,851,061	3,893,086
固定資産合計	9,762,093	9,744,741
資産合計	45,742,272	44,630,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,582,839	4,567,743
電子記録債務	2,238,380	2,355,864
未払金	744,644	748,990
未払法人税等	769,585	30,874
契約負債	291,848	793,987
賞与引当金	1,507,631	543,893
役員賞与引当金	103,889	24,932
製品補償損失引当金	200,287	224,610
その他	236,306	313,707
流動負債合計	10,675,412	9,604,605
固定負債		
役員退職慰労引当金	5,460	—
退職給付に係る負債	74,120	76,482
繰延税金負債	599,474	737,382
固定負債合計	679,055	813,864
負債合計	11,354,468	10,418,470
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	30,882,276	30,993,500
自己株式	△364,148	△364,148
株主資本合計	33,062,747	33,173,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	362,745	388,344
繰延ヘッジ損益	11,637	△18,000
為替換算調整勘定	801,149	527,189
退職給付に係る調整累計額	149,523	140,865
その他の包括利益累計額合計	1,325,056	1,038,398
純資産合計	34,387,804	34,212,370
負債純資産合計	45,742,272	44,630,840

## (2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年11月1日 至 2022年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)
売上高	9,960,706	11,128,301
売上原価	7,553,873	8,552,576
売上総利益	2,406,832	2,575,724
販売費及び一般管理費	1,878,013	2,017,012
営業利益	528,819	558,712
営業外収益		
受取利息	383	3,443
受取配当金	14,191	16,983
受取賃貸料	1,851	2,007
為替差益	2,623	—
その他	13,498	7,800
営業外収益合計	32,549	30,235
営業外費用		
支払利息	536	213
支払手数料	756	756
為替差損	—	36,834
その他	541	493
営業外費用合計	1,834	38,297
経常利益	559,534	550,650
特別利益		
固定資産売却益	456,447	—
投資有価証券売却益	—	242
特別利益合計	456,447	242
税金等調整前四半期純利益	1,015,981	550,893
法人税、住民税及び事業税	17,823	9,628
法人税等調整額	308,263	150,649
法人税等合計	326,086	160,277
四半期純利益	689,895	390,615
親会社株主に帰属する四半期純利益	689,895	390,615



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年11月1日 至 2022年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)
四半期純利益	689,895	390,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,730	25,598
繰延ヘッジ損益	△5,086	△29,638
為替換算調整勘定	89,916	△273,960
退職給付に係る調整額	△11,188	△8,657
その他の包括利益合計	18,910	△286,658
四半期包括利益	708,805	103,957
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	708,805	103,957

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年11月1日 至 2022年1月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,923,534	8,037,171	9,960,706	9,960,706
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,923,534	8,037,171	9,960,706	9,960,706
セグメント利益又は損失(△)	△36,694	565,514	528,819	528,819

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,815,614	9,312,686	11,128,301	11,128,301
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,815,614	9,312,686	11,128,301	11,128,301
セグメント利益又は損失(△)	△301,544	860,257	558,712	558,712

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。